



第2次札幌市生涯歯科口腔保健推進計画

さっぽろ8020推進プラン（前期計画）

令和6年 3月

札幌市

はじめに

私たちにとって食べるということは、生きるために必要な栄養を摂取するだけでなく、家族と一緒に食卓を囲んだりする機会をとおして人生に彩りを添えることが出来る大変有意義なものです。

札幌市では食べることを通じて、市民が健やかに豊かな人生を送れることを目指して、80歳で20本以上自分の歯を保つ「8020（ハチマルニイマル）」運動を推進し、むし歯や歯周病の予防に取り組んでまいりました。平成29年度には「札幌市生涯歯科口腔保健推進計画 さっぽろ8020推進プラン」を策定し、保健・医療・福祉などの関係機関等と連携を図りながら、乳幼児、高齢者、障がい者、要介護者等ライフステージに合わせた歯科口腔保健対策を計画的に推進してまいりました。こうした取組の結果、札幌市の後期高齢者歯科健診で80歳で20本以上自分の歯を有する方の割合は増加しており、札幌市の歯科口腔保健の取組は着実に成果を結びつつあります。

今回策定しました「第2次札幌市生涯歯科口腔保健推進計画」は、今まで得られた成果をより高めていくために、今までの計画に加えてオーラルフレイルへの対策等の新しい取組を盛り込むこととしております。さらに、令和5年1月に施行された「札幌市歯科口腔保健推進条例」が目的としている健康寿命の延伸と健康格差の縮小の実現のため、全ての市民の皆様には歯と口腔の健康を行き渡らせることができるものとなっています。

札幌市では本計画を推進して、条例の目的を達成させ、ひいては市民の健康増進を目指して歯科口腔保健の取組を行ってまいりますが、計画の推進には市民の皆様並びに関係機関・団体のご協力が必要不可欠ですので、今後も皆様方には引き続きのご支援をお願い申し上げます。

おわりに、本計画の策定にご尽力を賜りました「札幌市歯科口腔保健推進会議」の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様から感謝申し上げます。

令和6年3月



札幌市長 秋元克広

目次

第1章 計画の基本的事項

- 1 策定の背景
- 2 計画策定の目的
- 3 基本理念
- 4 計画の位置づけ
- 5 計画期間

第2章 札幌市の歯科口腔保健の現状と課題

- 1 歯科口腔保健に関する現状と課題
- 2 第1次札幌市生涯歯科口腔保健推進計画の評価

第3章 歯科口腔保健の推進に関する取組方針

- 1 基本理念別の現状と課題及び取組方針
- 2 ロジックモデル
- 3 推進体制

第4章 参考資料

- 1 第2次札幌市生涯歯科口腔保健推進計画（前期計画）の検討経過
- 2 札幌市歯科保健推進会議設置要綱
- 3 札幌市歯科保健推進会議委員名簿（50音順）
- 4 札幌市歯科口腔保健推進条例
- 5 用語解説